



今年度の水泳指導を振り返って

保健体育科 教諭 小島 朝海

「体育嫌い」という言葉があるように、体育は好き嫌いが分かれやすい教科です。中でも水泳は、「水が怖い」「顔を水につけられない」「うまく呼吸ができない」など、苦手意識をもつ生徒も多くいます。水の中という普段とは違う環境で運動することは、思っている以上に勇気のいることです。

今回の水泳の授業では、「少しでも水に慣れてほしい」「普段とは違う環境で運動することを楽しんでほしい」という思いを大切にしてきました。最初は水に顔をつけることさえ難しかった生徒が、練習を重ね、最後には 25m を泳ぎ切ったり、水泳が得意な生徒も、新しい泳法ができるようになったりする姿が見られました。中には、「少し水泳が好きになった」と話してくれる生徒もいました。一人一人が、自分のペースでできることを増やしていく姿は、とてもたくましく感じました。「無理」と決めつけるのではなく、「やってみよう」と一歩踏み出してみる。そんな姿が、授業の中でたくさん見られました。

これからも、生徒たちの「やってみよう」という気持ちを大切に、その一歩を後押しできるような、挑戦しやすい環境づくりに努めていきたいと思います。

はちおうじっ子サミットに参加して

生徒会担当 主任教諭 大貫 康子

「第五回 はちおうじっ子サミット」が、7月29日に開催されました。「いじめのない学校生活を実現するために、どのような取組ができるか」を議題に、各学校の代表生徒児童が集まり活発に意見が交わされました。

まずは、6つのブロックに分かれ、各学校の取組を発表し、質問をし合い、来年度につなげる取組について考えました。横川中学校は、生徒会副会長の中村優衣さんが代表として参加し、「レクレクパーティー」「ニコニコ days」を紹介しました。“日常の温かい友人関係をつくることがいじめ防止につながる”という願いをこめた取組です。

サミットの最後に全員で集合し、各ブロックの報告をした後、感想意見を発表しました。中村さんは挙手をし、「今回のサミットでは活発に意見が出ましたが、周りの発言に対し頷きながら聞いていたり、拍手をしたりする温かい雰囲気がありました。この雰囲気こそ、いじめ防止につながると感じました。」とサミットのまとめとも言える発言をしました。3時間にわたる話し合いでしたが、その中で更に成長するたくましさを感じられました。

いじめはいけないこと、と誰もがわかっています。今後も相手を理解し認め合う取組を継続していくことの大切さを、改めて感じる時間となりました。



陸上競技部 棒高跳で2年生 庄子 結翔さんが関東中学校陸上競技大会に出場！

棒高跳びで関東大会に出場しました。関東大会出場が決まってから、厳しい暑さの中でも日々練習に励み、汗を流しながら努力を重ねてきました。大きな舞台で緊張感のある中、**3m60cm**を記録し、見事に自己記録を更新しました。多くの選手が集まる中、代表として堂々と競技に臨み、最後まで自分の力を出し切る姿は大変立派でした。これまで積み重ねてきた努力が実を結んだ、素晴らしい結果となりました。



吹奏楽部 東京都中学生吹奏楽コンクールで銀賞を受賞！

8月9日に、東京都中学生吹奏楽コンクールにて、本校吹奏楽部が見事「銀賞」を受賞しました。部員一丸となって頑張ってきた日々の練習の成果が花開いた瞬間です。温かい御声援、誠にありがとうございました。

植樹祭を開催しました

7月31日に、平和の象徴である「被爆アオギリ二世」の苗木の植樹祭を開催しました。生徒の手で植えられた苗木とともに、命の尊さや平和への願いを未来へつなぐ大切さを再確認する機会となりました。この木とともに生徒たちの平和への思いも大きく育っていきます。